

日本美しい森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林に囲まれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- 1 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- 2 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- 3 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- 4 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- 5 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- 6 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。
- 7 悪天候のときは入林をお控えください。
- 8 余った食糧を林内に棄てることはしないでください。ゴミ・残飯の持ち帰りにご協力ください。
- 9 喫煙は決められた場所でお願います。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- 10 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- 11 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理局又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

ぬかびら野外スポーツ地域 アクセスMAP



アクセス方法

公共交通機関の場合:

- 十勝バスぬかびら営業所バス停に隣接
- 帯広駅(十勝バス:約100分)→ぬかびら営業所バス停下車(※)
- とかち帯広空港→(空港連絡バス:約40分)→帯広駅(※)
- 札幌駅→特急スーパーおおぞら又はとかち:約150分)→帯広駅(※)
- 札幌駅→(都市間高速バスポテトライナー(予約制):約210分)→帯広駅(※)
- 新千歳空港→(都市間バスとかちミルキーライナー(予約制):約150分)→帯広駅(※)
- ※帯広駅→(十勝バス:約100分)→ぬかびら営業所下車

車の場合:

- 新千歳空港(道東道(音更帯広IC):約120分)→一般道(60分)→ぬかびら野外スポーツ地域
- 旭川空港→(一般道:約165分)→ぬかびら野外スポーツ地域
- 札幌駅→(道央道(札幌南IC):約150分)→道東道(音更帯広IC)→(一般道:約60分)→ぬかびら野外スポーツ地域
- 帯広駅→(一般道:約70分)→ぬかびら野外スポーツ地域

ぬかびら野外スポーツ地域

住所:北海道河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷

お問い合わせ先:

林野庁北海道森林管理局 十勝西部森林管理署東大雪支署
電話番号:01564-2-2141

ぬかびらレクリエーションの森協議会

(上士幌町役場商工観光課)

電話番号:01564-2-4291

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_gpори/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html



北海道

ぬかびら

野外スポーツ地域

美肌の湯と大自然とアーチ橋



レクリエーションの森
林野庁

癒しの泉心地ぬかびら源泉郷

ぬかびら野外スポーツ地域案内図



気候等と植生・野生生物

冬は-20℃以下となり、四季を通した寒暖差が約60℃という環境にあります。この厳しい自然環境のもと、ヒグマをはじめ、エゾシカ、キタキツネ等の動物やクマゲラ、シマフクロウなどの鳥類等をはじめとした多様な野生生物が暮らしています。



楽しみ方

ぬかびら源泉郷は、ほぼ全ての宿が「源泉かけ流し宣言」をしていることが特徴であり魅力のひとつで、肌がなめらかになる「美肌の湯」としても有名で、足湯等ができるスポットもあります。

◆ひがし大雪自然館：東大雪地域の山々や、多様性に富んだ生態系等をグラフィックパネルと剥製標本を使って紹介しています。また、大雪山国立公園と世界の約5,000点の昆虫標本を見ることが出来ます。(入館料：無料)

◆タウシュベツ川橋梁：東大雪の開拓の歴史を伝える近代産業遺産である旧国鉄士幌線アーチ橋梁群の一つで、限られた季節にのみ姿を現すことから「幻の橋」と呼ばれ、その神秘的な姿を一目みようとして毎年、全国各地から観光客が訪れています。

◆温泉街から徒歩でアクセスできる「ぬかびら源泉郷スキー場」は、国内最高最上クラスと評される良質のパウダースノーが多く、スキーヤーやスノーボーダーを魅了しています。スキー、スノーボードのレンタル可。



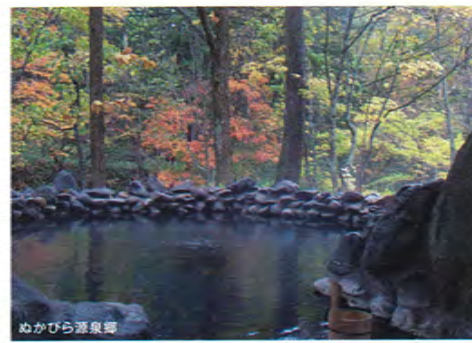
地理的・地形的特徴

ぬかびら野外スポーツ地域は、ニベツ山をはじめとした大雪山を背景とし標高約550mの高山地帯に位置しています。雄大な森林と日本最大の広さを誇る大雪山国立公園の中に位置し、釣りや登山・スキー、森林浴、温泉保養等、様々な楽しみ方ができる場所として、道内はもとより全国から多くの観光客に親しまれています。



歴史的・文化的特徴

ぬかびらは、形ある崖を意味するアイヌ語「ノカ・ピラ」が語源です。1919年に島隆美氏が原生林の中に温泉を発見し、湯治場としての開発が始まりました。廃線となった旧国鉄士幌線のコンクリートアーチ橋梁群は、北海道遺産や国の登録有形文化財に指定されており、北海道内でも有名な観光地となっています。



施設情報

- 標高 525~1,180m
- 面積 329.12ha
- 入園料 無料
- 開園期間 通年24時間利用可能
- 有人施設 【ひがし大雪自然館】9:00~17:00(7・8月は8:00~18:00) 水曜、年末年始は休館
- 宿泊 【国設ぬかびら野営場】6月下旬~9月下旬 【ぬかびら源泉郷温泉宿9施設】レク森に隣接
- 駐車場 約100台・無料